

平成24年行政事業レビューシート

(内閣官房)

事業名	社会保障改革検討経費 (番号制度)	担当部局	社会保障改革担当室(番号室)	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度開始	担当課室		参事官 古橋浩史			
会計区分	一般会計	施策名	—				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	政府・与党社会保障改革検討本部「社会保障・税に関わる番号制度についての基本方針」(平成23年1月31日決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	社会保障・税番号制度の導入については、国民の納得と理解を得ながら実施をすることが必要不可欠であることから、番号制度に関するシンポジウムを平成23年度と平成24年度の2ヶ年かけて、全47都道府県で開催する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	「番号制度シンポジウムin〇〇」を、開催地の地方新聞社と共催の上、平成23年度は24都道府県において開催。平成24年度は名称を「マイナンバーシンポジウムin〇〇」と改め、残る23府県で開催。 ※平成23年度開催地(開催順): 東京、北海道、広島、熊本、福岡、石川、和歌山、大阪、新潟、香川、青森、三重、愛知、鳥取、埼玉、鹿児島、兵庫、岡山、沖縄、徳島、静岡、神奈川、山形、秋田 ※平成24年度開催地(開催順): 長野、山梨、岐阜、愛媛、長崎、佐賀、群馬、滋賀、山口、京都、富山、福井、宮崎、大分、島根、高知、栃木、奈良、茨城、岩手、福島、宮城、千葉						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	—	—	138	109	13
		補正予算	—	—	0	0	
		繰越し等	—	—	0	0	
		計	—	—	138	109	13
	執行額	—	—	101			
執行率(%)	—	—	72.9				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)
	番号制度(マイナンバー)シンポジウムの開催を通じて、番号制度に対する国民の理解と納得を得る。	成果実績		—	—	シンポジウム参加者アンケート結果によると70.7%が番号制度の導入に肯定的。	社会保険・税番号制度について、政府から説明するだけでなく、国民と政府の直接対話(「国民対話」)を通じて理解を深め、主権者である国民が判断する上での情報・材料を提供・共有することを最大・第一の狙いとす。
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	番号制度(マイナンバー)シンポジウムを平成23年度・平成24年度の2ヶ年をかけて全47都道府県で開催する。	活動実績 (当初見込み)		—	—	24	23
単当たりコスト	(4百万円/1会場)	算出根拠	101(百万円)/24(会場での開催)=4百万円				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	庁費	109	13	平成23年度・平成24年度のような外部(政府以外)からも学識経験者や各界代表者を招いてのシンポジウム形式ではなく、政府関係者のみによる説明会を基本とする簡素な形での開催とする他、新聞その他の民間媒体での広告を行わないため、業務委託を行う民間事業者が不要となったため。			
	計	109	13				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	社会保障・税番号制度はより公平・公正で国民の権利が確実に守られる社会の実現のために必要不可欠な基盤となるものであり、国民の納得と理解を得ることは、優先度が高く、また、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	シンポジウム関連では、一般競争入札や総合評価入札を行っており、競争性は確保されている。費目・用途等事業目的に即し真に必要なものに限定されており、中間業者の介在など、資金の流れに複雑な点(不合理な点)もない。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	社会保障・税番号制度については、広く国民の納得と理解を得ながら進めていく必要がある施策であり、シンポジウムや名称公募等の国民が直接参加できる手段は実効性の高い手段である(なお、様々な手段(新聞、雑誌、パンフレットなど)により実効性を確保していくことが必要であることから、政府広報とも連携するなどの手段を講じている。)。また、活動実績は見込みどおりであるとともに、成果は番号制度の推進に活かされている。なお、同時期に類似の事業(シンポジウム形式)はない。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	社会保障・税番号制度については、現在、国会に関連法案を提出しているところであるが、そうした状況を踏まえつつ、時宜に応じ、政府広報等他の手段との連携も視野に入れ、平成24年度予算の執行を図る。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	事業効果の検証を的確に行うべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	引き続き、今年度の執行状況及び広報効果を踏まえ、更なる効率化を検討する。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—

※平成23年度実績を記入

内閣官房
101百万円

【総合評価入札】

A. (株)電通
81百万円

「番号制度シンポジウム」関連
新聞広告原稿の企画等業務

【一般競争入札】

B. (株)電通
2百万円

「番号制度シンポジウム」運営
委託業務(23年5月・6月開催
分)

【一般競争入札】

C. (株)全国試験運営センター
17百万円

「番号制度シンポジウム」運営
委託業務(23年7月～24年3月)

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

A. 株式会社 電通			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
原稿制作費	同左	7			
原稿入稿費	同左	2			
広告掲載費	同左	72			
計		81	計		0
B. 株式会社 電通			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
統括管理	申込受付業務、参加者名簿管理業務、報告書等作成業務、等	8			
要員手配	進行責任者、警備担当者、手話通訳者、等	5			
会場費	シンポジウム会場使用料	1			
器材費	シンポジウム会場設備機器使用料	4			
謝礼金等	シンポジウム登壇者謝金・交通費・宿泊費	1			
資料印刷	シンポジウム配付資料印刷費	3			
出精値引	同左	-17			
計		2	計		0
C. 株式会社 全国試験運営センター			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
統括管理	申込受付業務、参加者名簿管理業務、報告書等作成業務、等	3			
要員手配	進行責任者、警備担当者、手話通訳者、等	3			
会場費	シンポジウム会場使用料	2			
器材費	シンポジウム会場設備機器使用料	4			
謝礼金等	シンポジウム登壇者謝金・交通費・宿泊費	4			
資料印刷	シンポジウム配付資料印刷費	1			
計		17	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社電通	「番号制度シンポジウム」関連新聞広告原稿の企画等(和歌山以降18会場分)	59	4	
2	株式会社電通	「番号制度シンポジウム」関連新聞広告原稿の企画等(北海道、広島)	11	4	
3	株式会社電通	「番号制度シンポジウム」関連新聞広告原稿の企画等(熊本、福岡、石川)	10	3	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社電通	「番号制度シンポジウム」運営委託業務(23年5月・6月開催分)	2	19	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社全国試験運営センター	「番号制度シンポジウム」運営委託業務(23年7月～24年3月開催分)	17	12	